

2024~2025 年度クラブ運営方針
「生み出そう感謝される喜びを」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



2024 年 (令和 6 年) 11 月 27 日 (水)
第 1652 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (宮下 幸司 SAA)



●開会点鐘 (岡野 景子副会長)

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様

鈴木 聡子様 (東京六本木ロータリークラブ)

●ご案内



皆様、こんばんは。本日は、東京六本木ロータリークラブ創立 20 周年記念例会のご案内に参りました、東京六本木クラブの鈴木聡子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私たち東京六本木ロータリークラブは、2004 年 11 月 22 日に創立し、本年で創立 20 周年を迎えることとなりました。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。この節目となる 20 周年を記念し、これまで支えてくださった皆様への感謝の気持ちを込めて、「未来の幸福に気づく」というコンセプトのもと、3 部構成にて記念例会を開催する運びとなりました。お忙しい中とは存じますが、東京昭島中央ロータリークラブの皆様にもぜひご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

日時：2025 年 1 月 27 日 (月) 15 時~19 時
場所：六本木・グランドハイアット東京
3 階 グランドボールルーム

●幹事報告 (岡野 和弘幹事)

前回の例会で報告しました 2 月 17 日 (月) 実施予定の合同例会の打ち合わせが令和 6 年 11 月 26 日 (火) 18 時より国分寺駅北口のアクティココブンジで開催され、田畑会長、鈴木栄 SAA、磯野親睦委員会副委員長、羽鳥事務局と幹事の私で参加しました。参加予定クラブはホストクラブの武蔵国分寺 RC のほか、小金井 RC、井の頭 RC と国立白うめ RC で、小金井さくら RC が参加を検討中との報告がありました。後日皆様にはご案内を出しますので、奮ってご参加ください。

本日例会終了後理事会を開催しますので、理事の会員は理事会のご出席をよろしくお願いいたします。



●卓話「青少年交換留学プログラムに参加して」 西 優希会員



皆さん、こんばんは。私は高校生の時にロータリーのこのプログラムに参加させていただき、本日はその経験をお話する機会をいただきました。そもそも、同じクラブに私と須田さんという 2 人の交換留学経験者がいるのが珍しいことから、せっかくなので話ししてみても、ということで声をかけていただきました。残念ながら今日は須田さんが参加できず、私一人でお話させていただきますが、どうぞお付き合いください。

※留学の経緯と行き先について

私が留学したのは 2001 年から 2002 年にかけて、16 歳から 17 歳の時でした。行き先はアメリカのニューヨーク州です。ただ、ニューヨークと言っても都会ではなく、東京で例えると奥多摩のような、とても静かな田舎町でした。スーパーに行くにも高速道路を使うような地域で、自然が豊かな環境でした。

留学が始まったのは 2001 年の夏頃で、ちょうどアメリ

カで同時多発テロ（9.11）が発生した年でした。その時はまだ英語がほとんど話せない状況で、学校では突然みんなが教室に集められ、ニュースを見せられました。飛行機が突っ込む映像や、ビルから人が飛び降りるシーンを見て、何が起きているのか全く分からず、ただ衝撃を受けたのを覚えています。

※ロータリークラブとの出会い

私は熊本県八代市の出身で、八代南ロータリークラブから派遣していただきました。このプログラムを知ったのは中学生の頃から抱いていた「海外に行きたい」という強い思いがきっかけです。高校生での留学を目指して調べ始めたところ、1年間の留学には数百万円が必要であることが分かり、経済的に厳しい状況だった私にとっては絶望的に感じられました。そこで「高校生 留学 奨学金」といったキーワードでインターネット検索をして、ロータリークラブの存在を知りました。ロータリークラブに直接電話をして詳細を聞き、ほぼ航空券代と保険料だけで留学できることを知りました。費用が50万円ほどだったため、アルバイトをして貯めることにし、公文書の先生の手伝いをしてなんとか必要額を準備しました。

※留学中の生活と活動

ニューヨーク州の田舎町ミルフォードでは、幼稚園から高校までが1つの学校にまとまった「ミルフォードセントラルスクール」で学びました。授業は自分で組み立てられる仕組みだったので、英語力が必要ない数学などは高い学年の授業を受け、英語や文章を書く授業は低学年のクラスを選ぶなど工夫しました。

また、ホストファミリーは1年間で3家庭を経験しました。どの家庭にも同世代のお子さんがいて、友達の家で生活しているような感覚で楽しく過ごしました。地域のロータリークラブにも積極的に参加し、毎週例会に出席して現地の文化に触れる機会を得ました。

※印象に残った体験

留学先では、日本とは全く異なる生活環境に驚くことばかりでした。例えば、地元の食文化では、ポテトや肉の上にジャムがかかっている料理が出てきて、最初は戸惑いしましたが、最後にはすっかり好きになりました。また、広大な土地に感動し、自宅の庭に湖や山があるような生活にも驚きました。

※クラブ活動の挑戦

留学先の学校では、さまざまなクラブ活動があり、私はスノーボードとソフトボールに挑戦しました。スノーボードは人生初の体験で、最初の30分だけ滑り方と止まり方を教わった後、友達と一緒に上級者コースへ行ってしまいました。案の定、コースの崖の横にあったロープから滑り落ちてしまい、友達に助けられたものの、全身打撲状態に。数日間学校にも行けないほど体を痛めてしまい、それ以来、初心者コースで少し練習する程度で終わりました。この経験がトラウマになり、日本に帰国してからはスノーボードには行っていません。

ソフトボールは、チアリーダーかソフトボールのどちらかを選ぶ形だったので、運動経験ゼロの私はソフトボールを選びました。ですが、ボールを投げることも、打つことも、取ることもできず、試合に出してもらっても全く活躍できない状態でした。「すみません、ベンチで大丈夫です」とコーチにお願いし、結局すぐに辞めてしまいました。ただ、アメリカでなければ挑戦しなかった経験だったので、良い思い出です。

※日常の楽しみ

普段の遊びといえば、友達の手でショッピングモールや映画に行ったり、アイスクリームを食べたりすることが多かったです。特にアメリカのピザが大好きで、大きなピースを夢中で食べていました。娯楽の選択肢は限られていましたが、それでも楽しい時間を過ごしました。

※ロータリー活動と出会い

留学中、ロータリーの地区活動を通じて世界中から来た留学生と交流する機会がありました。その中で別の学校の授業を受けたり、速読の授業に参加したりしました。速読の授業では、タイムを測りながら本を読む方法を教わり、これがとても印象に残っています。帰国後もその速読の意識が頭に残り、日常生活に影響を与えました。

※帰国後のエピソード

実は私は1年間のプログラムを最後まで終わられず、体調を崩して5月に帰国しました。留学中、英語の勉強や様々な活動に追われて自分を追い込みすぎた結果、メンタルの不調に繋がりました。現地ではカウンセリングを受けたり、体の検査を受けたりしてサポートをしていただきましたが、ロータリーやホストファミリーの皆さんの安全面を考え、帰国する決断をしました。

帰国後は元の高校に戻りましたが、体調の影響で通えない日も多く、高校2年生を3回やり直すことになりました。その後、高校を中退し、大検を取得して大学に進学しました。帰国後も八代南ロータリークラブの例会に参加させていただき、支えてくださった方々への感謝の気持ちを伝える機会をいただきました。

※現在の活動

時を経て、現在はロータリーの会員として活動させていただいています。このきっかけは、あるロータリーの方々とのお話の中で、私が交換留学に行かせていただいた経験を感謝とともにお伝えしたことから、クラブに誘っていただいたことでした。最初は自分に務まるか不安でしたが、皆さんのおかげで活動を続けています。

この留学を通じて得たものは、経験だけではありません。世界中の友達との交流、そして何より、自分を支えてくださった方々への感謝の気持ちです。辛い経験も含めて、それを乗り越えたことが今の自分に生きています。新しい挑戦をするとき、「あの時よりは大丈夫」と思える自信を与えてくれる貴重な経験でした。このような貴重なチャンスを与えてくださったロータリークラブとその活動には、改めて深く感謝しています。私のように、本来であれば留学の夢を叶えることが難しかった学生に、このような機会をいただけたこと、そして今こうして皆さんの仲間に加えていただけていることに、心から感謝の思いでいっぱいです。まだまだ微力ではありますが、少しずつ、自分にできることを通じて、クラブや地区の活動に貢献し、恩返ししていきたいと考えています。



●ニコニコ BOX

(佐々木 稔郎親睦委員)



・鈴木 聡子様
本日は当クラブ 20 周年記念例会のご案内で参りました。
貴重なお時間を頂戴しありがとうございます。

○岡野 景子副会長
東京六本木 RC 鈴木聡子様ご来訪ありがとうございます。

○石岡純会員
ロータリーバッヂを忘れましたのでニコニコさせていただきます。

・岡野 和弘幹事
東京六本木ロータリークラブ鈴木聡子様、本日はご来訪
ありがとうございました。
西会員、卓話ありがとうございました。

・志賀会員
西さんととても貴重なお話ありがとうございました。
楽しみにしていました。

・重森会員
西優希様、本日の卓話ありがとうございました。

・西会員
本日は卓話の機会をいただき、ありがとうございます。

●出席報告

(竹内 克雅出席委員)



会員数 54 名
出席義務会員 53 名
本日の出席 34 名

●委員会報告

(佐々木 稔郎長期計画委員長)



※子ども食堂について

●次週例会予定

(志賀 義任プログラム委員)



12月4日(水)

卓話
「青少年野球教室について」
桜井慶太青少年委員長

「会員アンケート集計報告」
クラブ行動推進計画推進リーダー
重森元樹会員

●閉会点鐘

(岡野 景子副会長)

